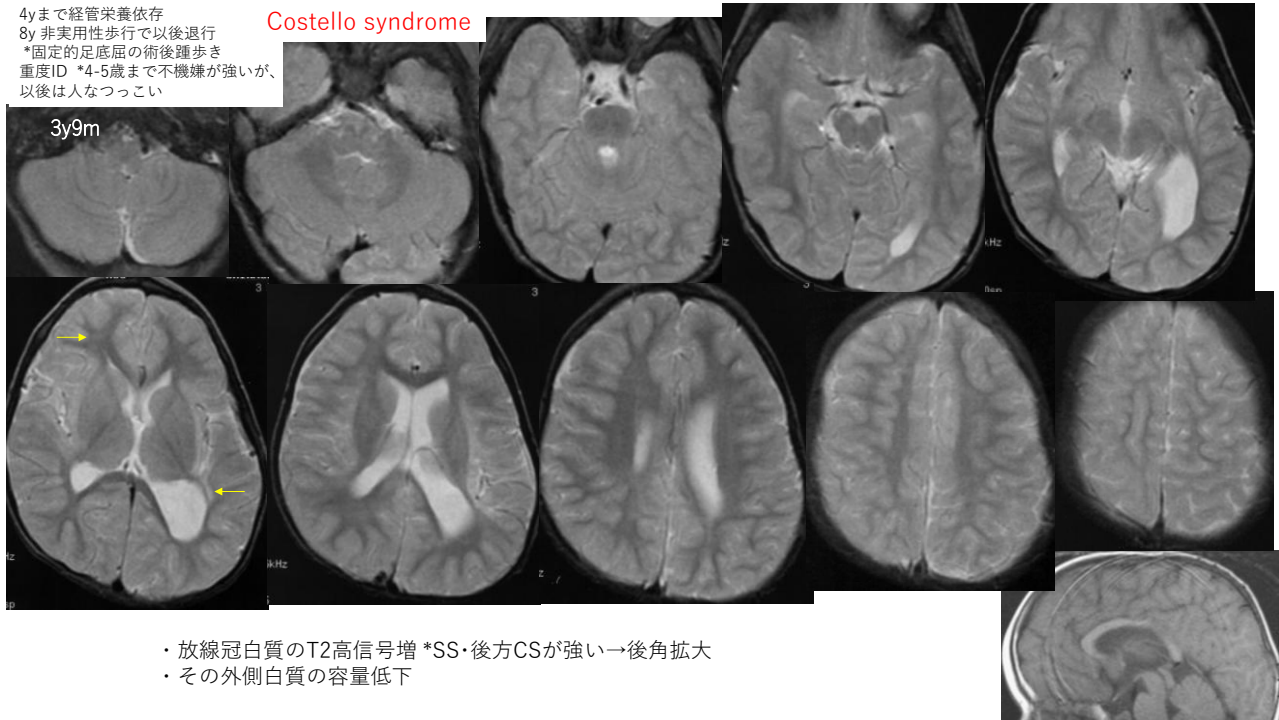
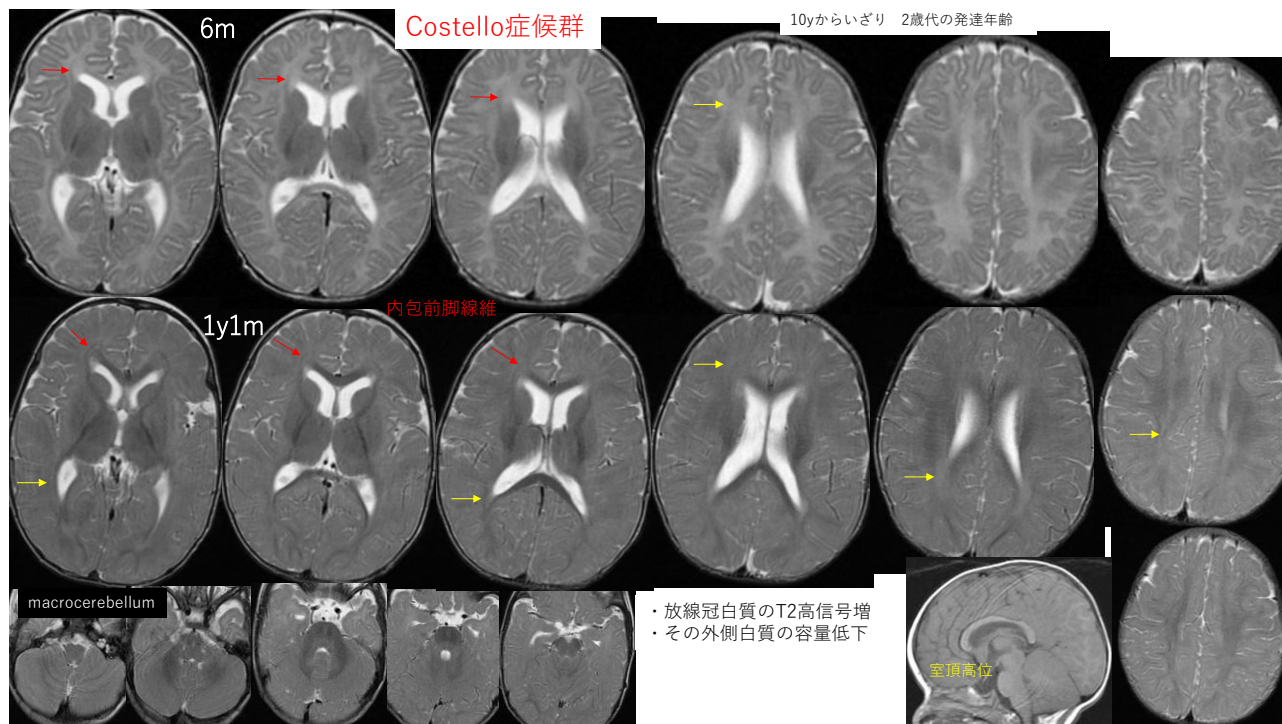


4yまで経管栄養依存
8y 非実用性歩行で以後退行
*固定的足底屈の術後踵歩き
重度ID *4-5歳まで不機嫌が強いが、
以後は人なつこい

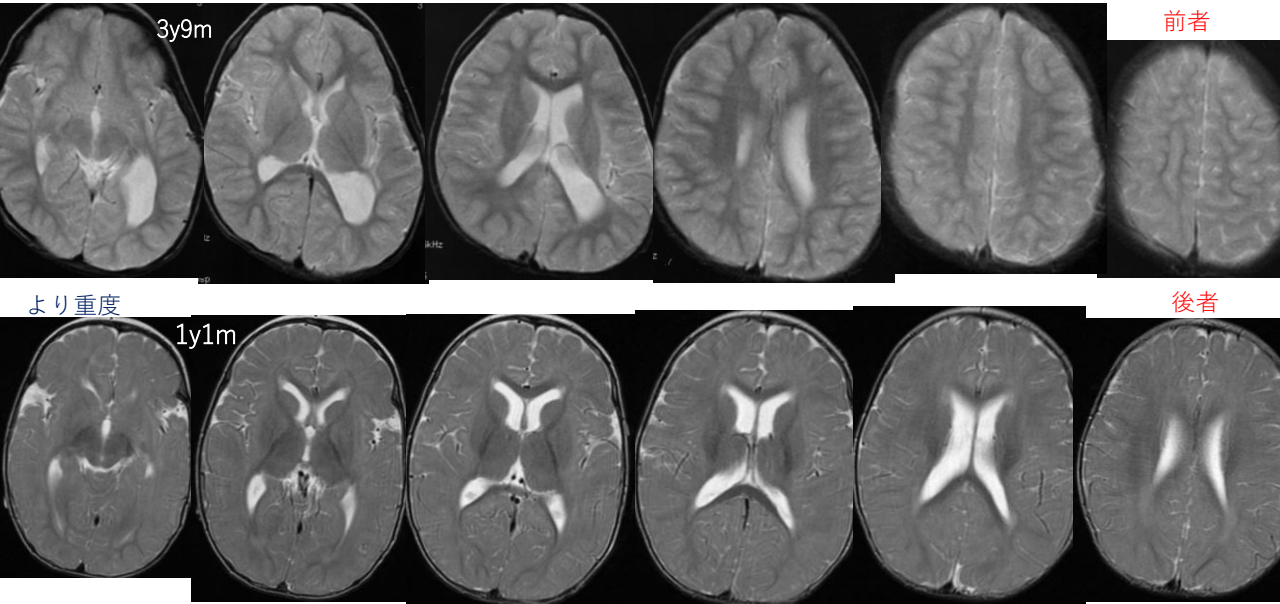
Costello syndrome



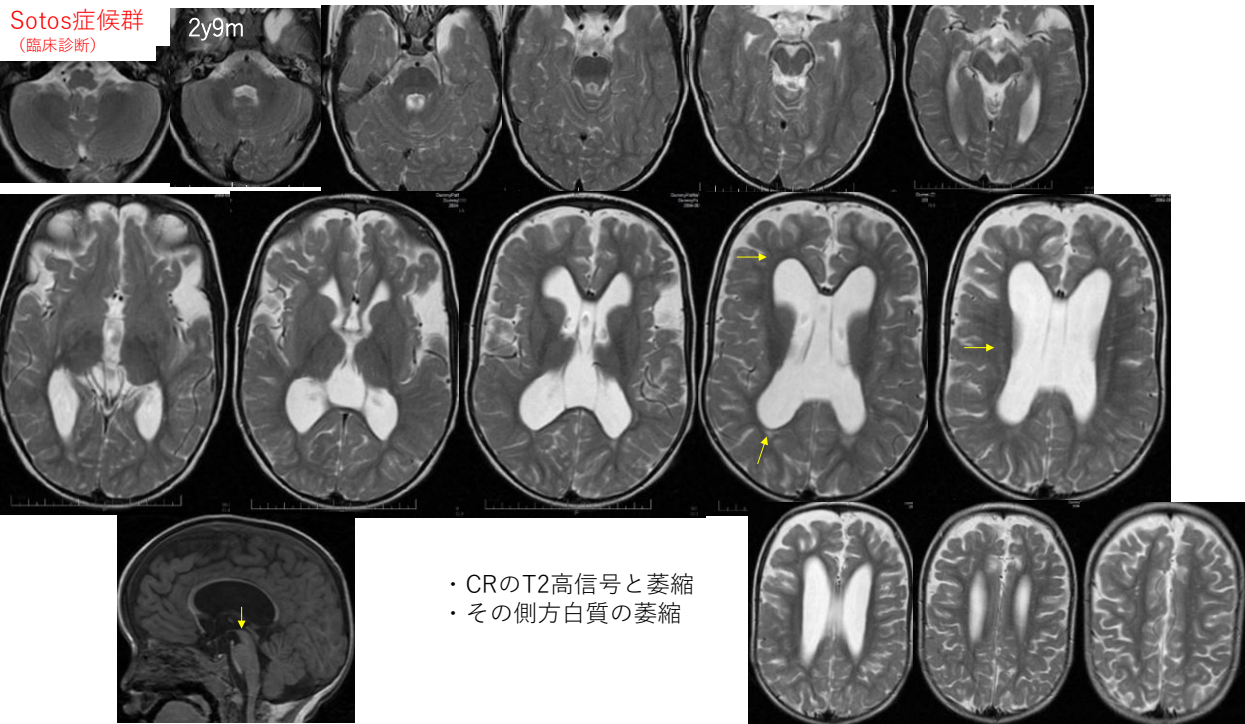
1



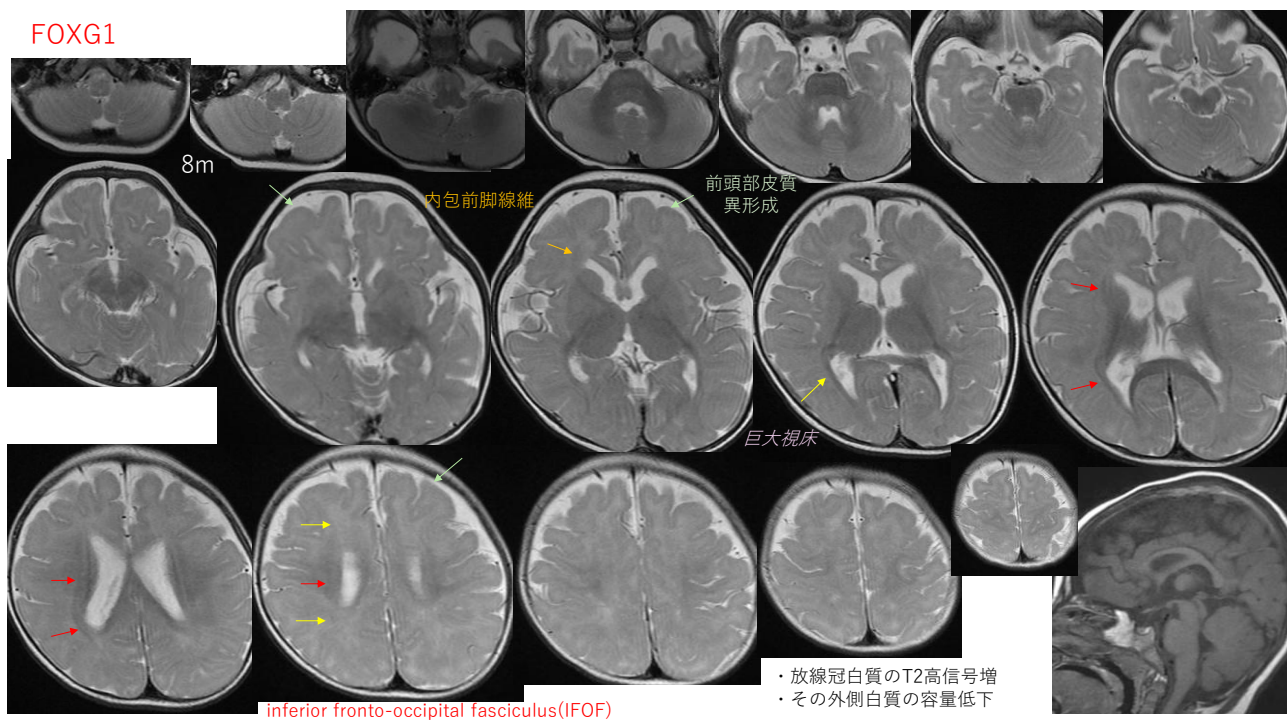
2



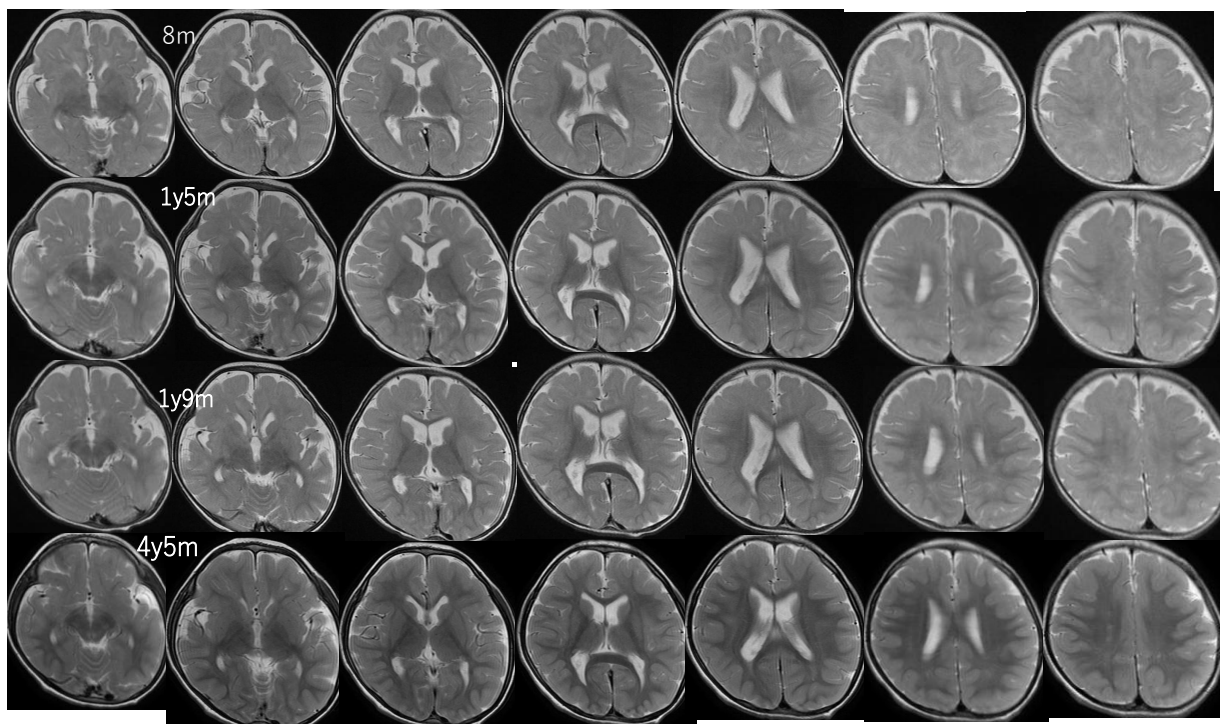
3



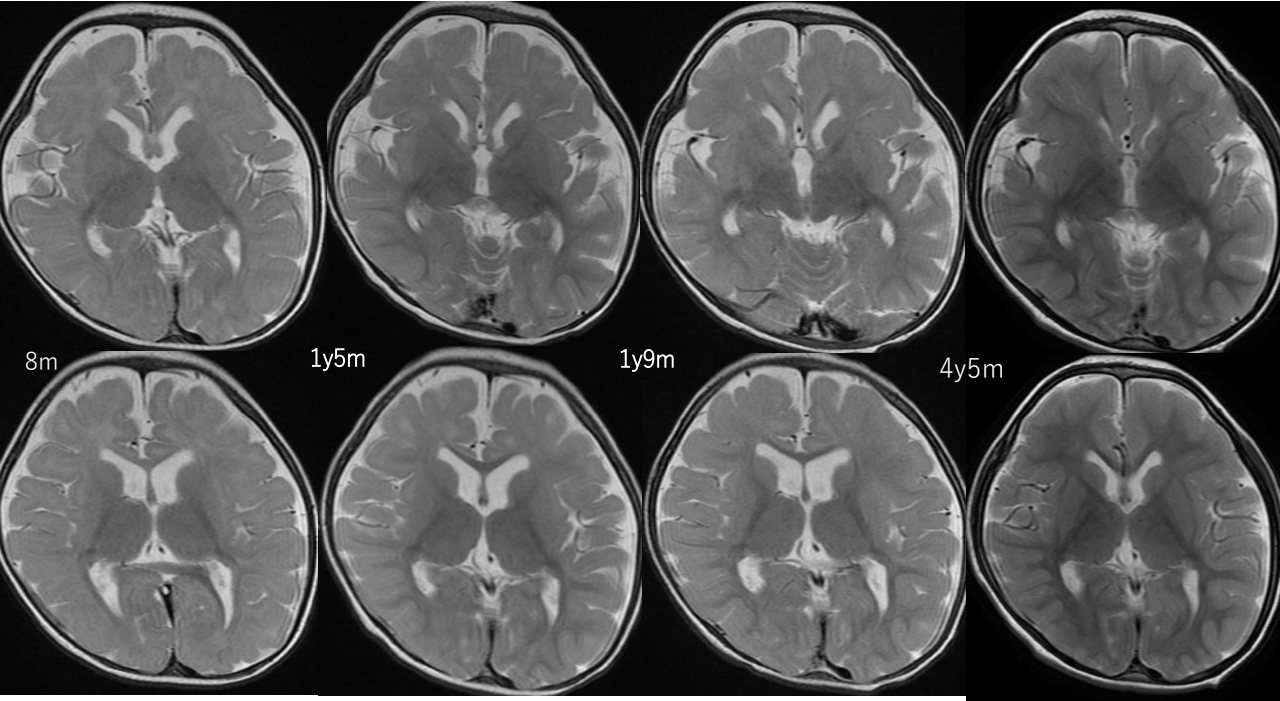
4



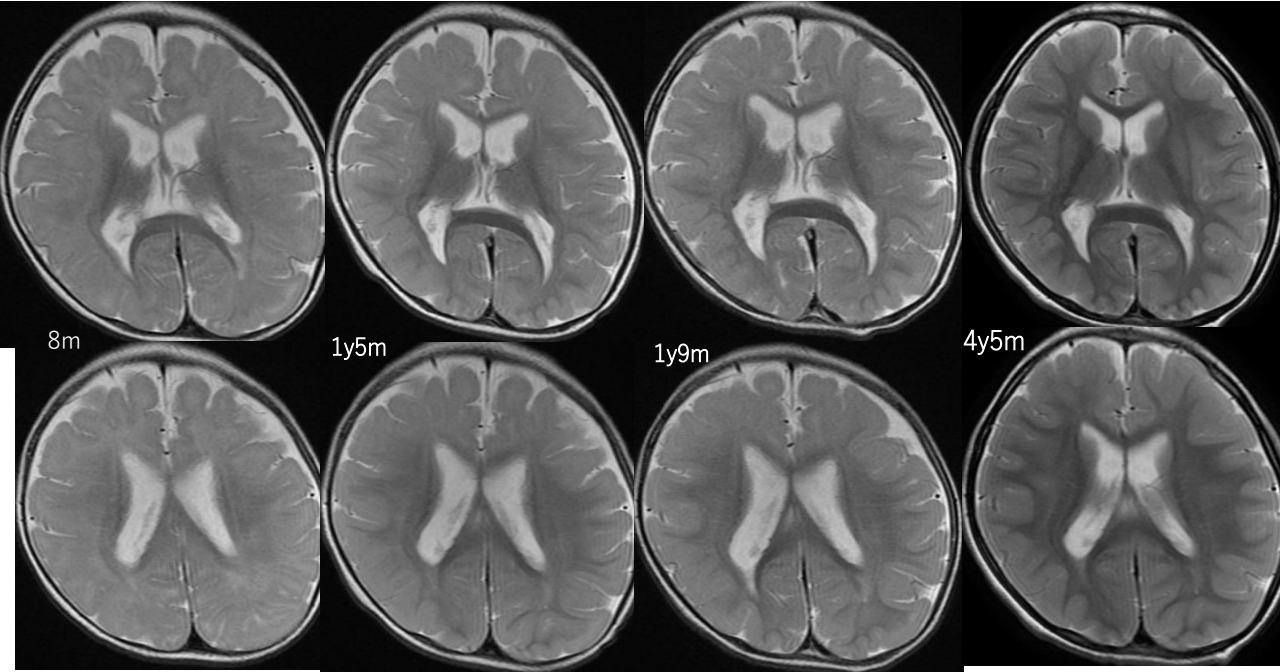
5



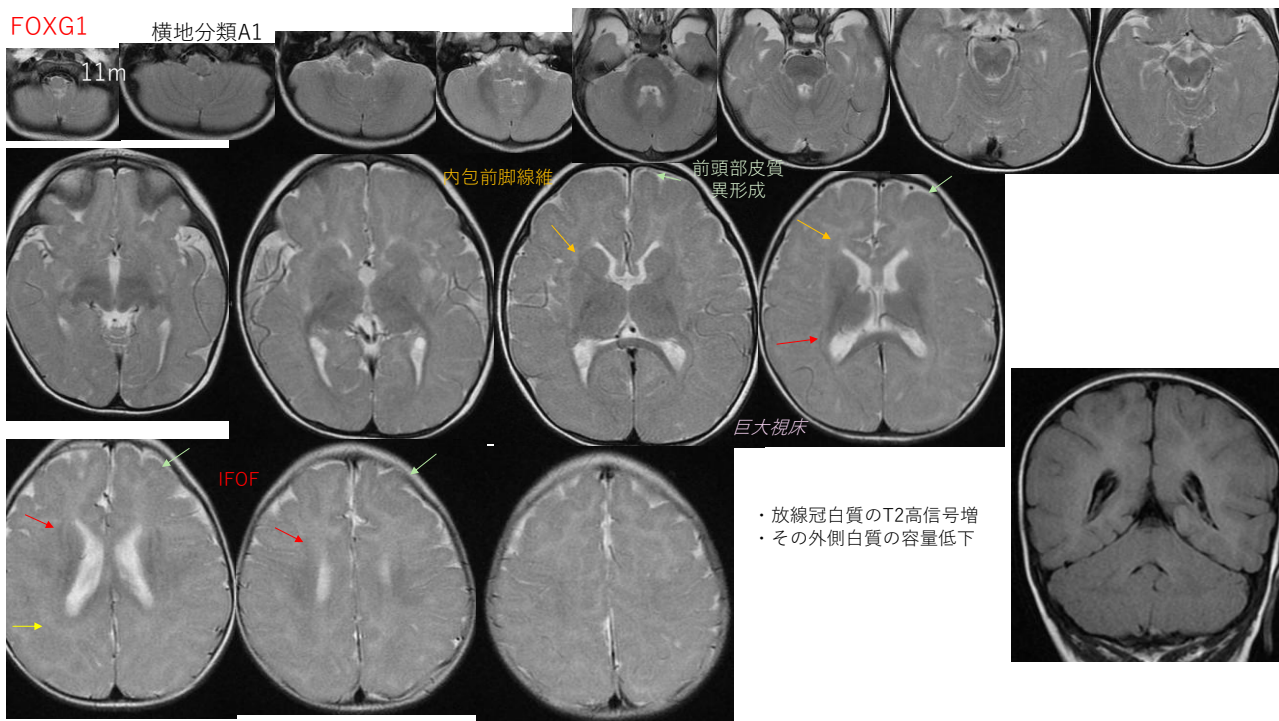
6



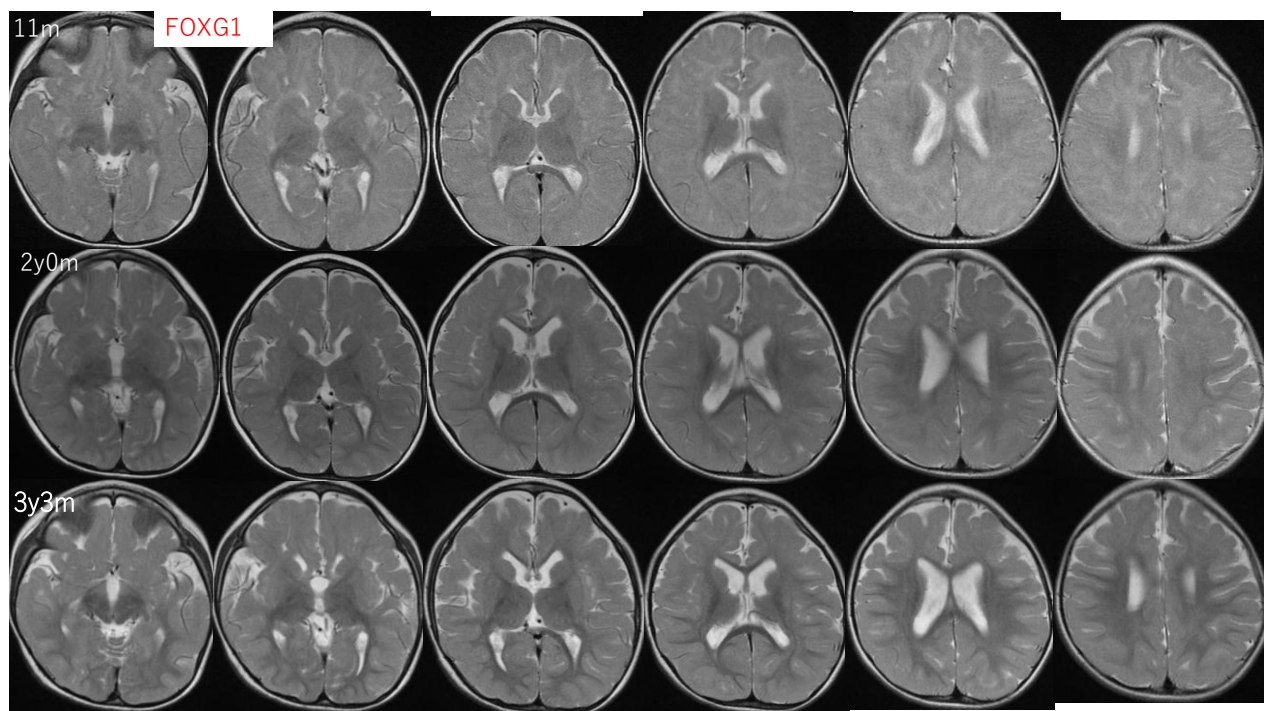
7



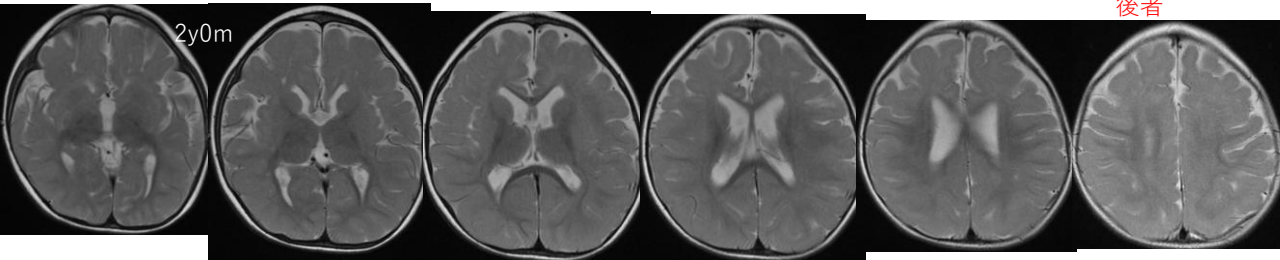
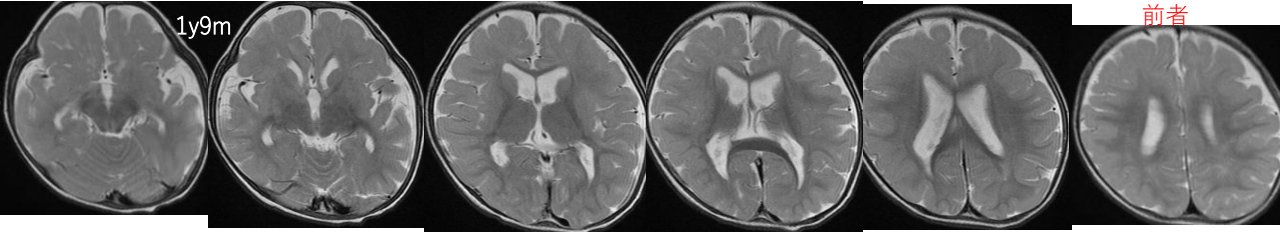
8



9

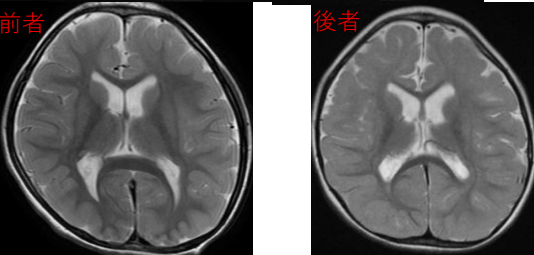
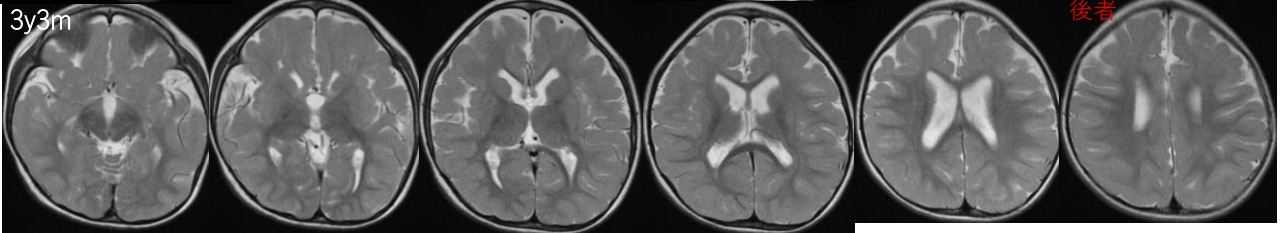
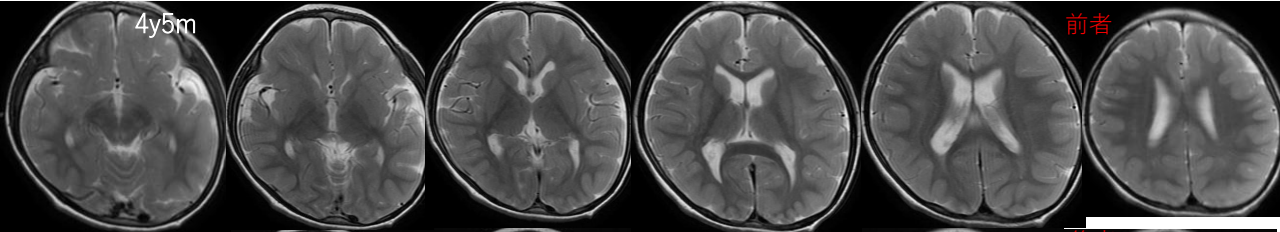


10



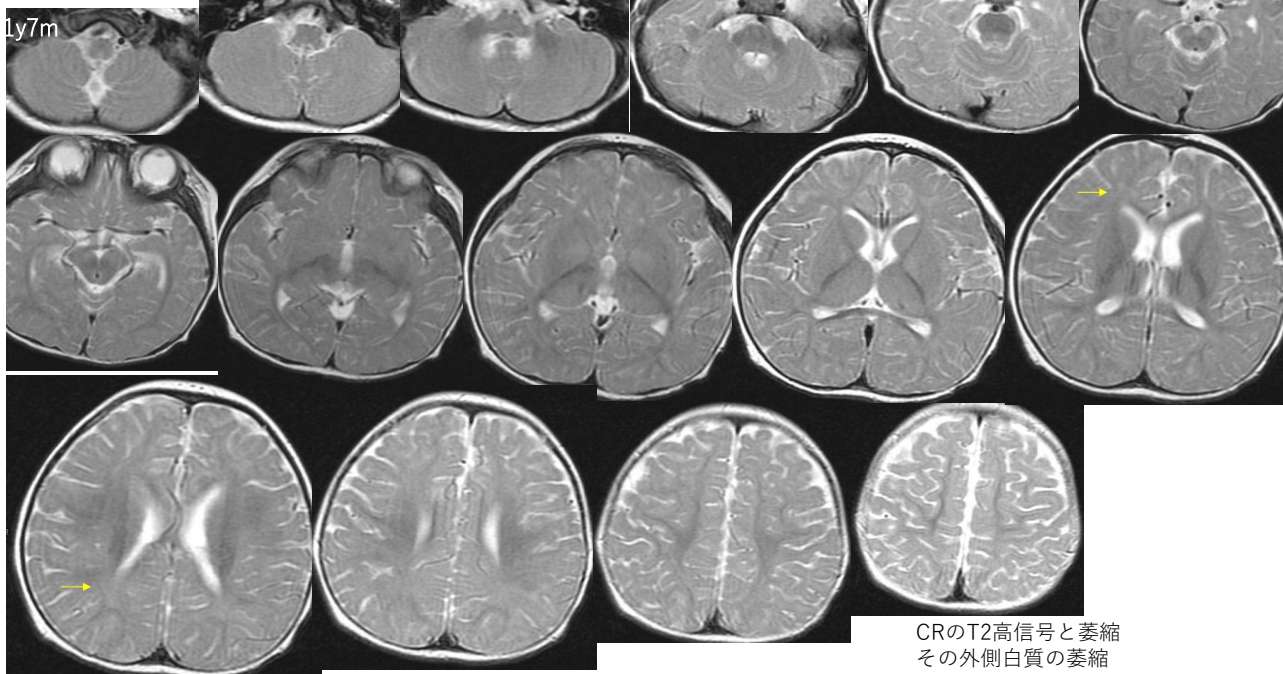
後方：IFOFより外側の白質
 前方：脳回異形成下の白質障害
 *巨大視床

11

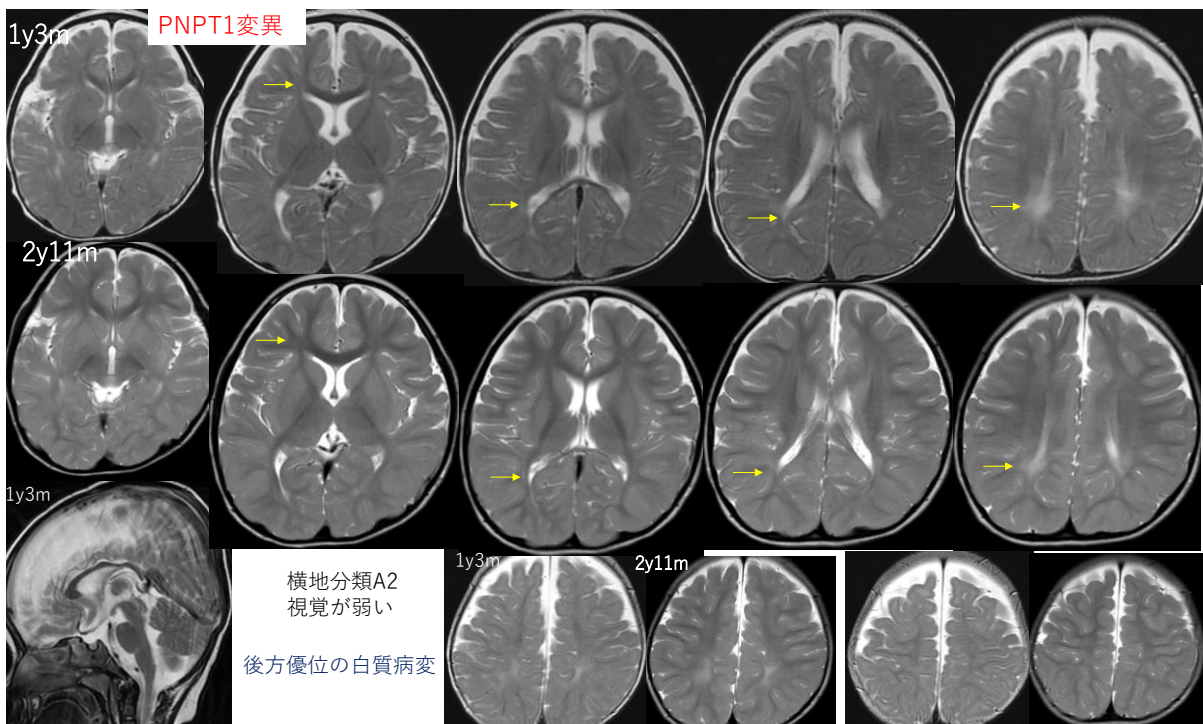


12

Rett症候群

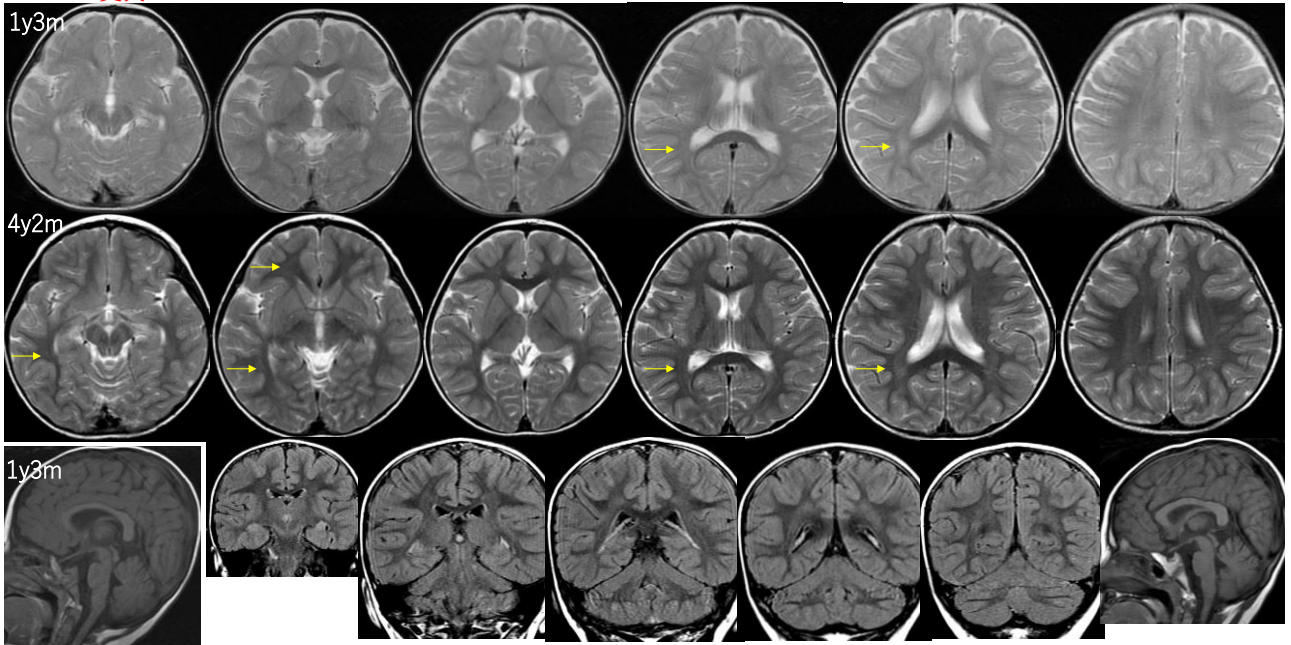


13



14

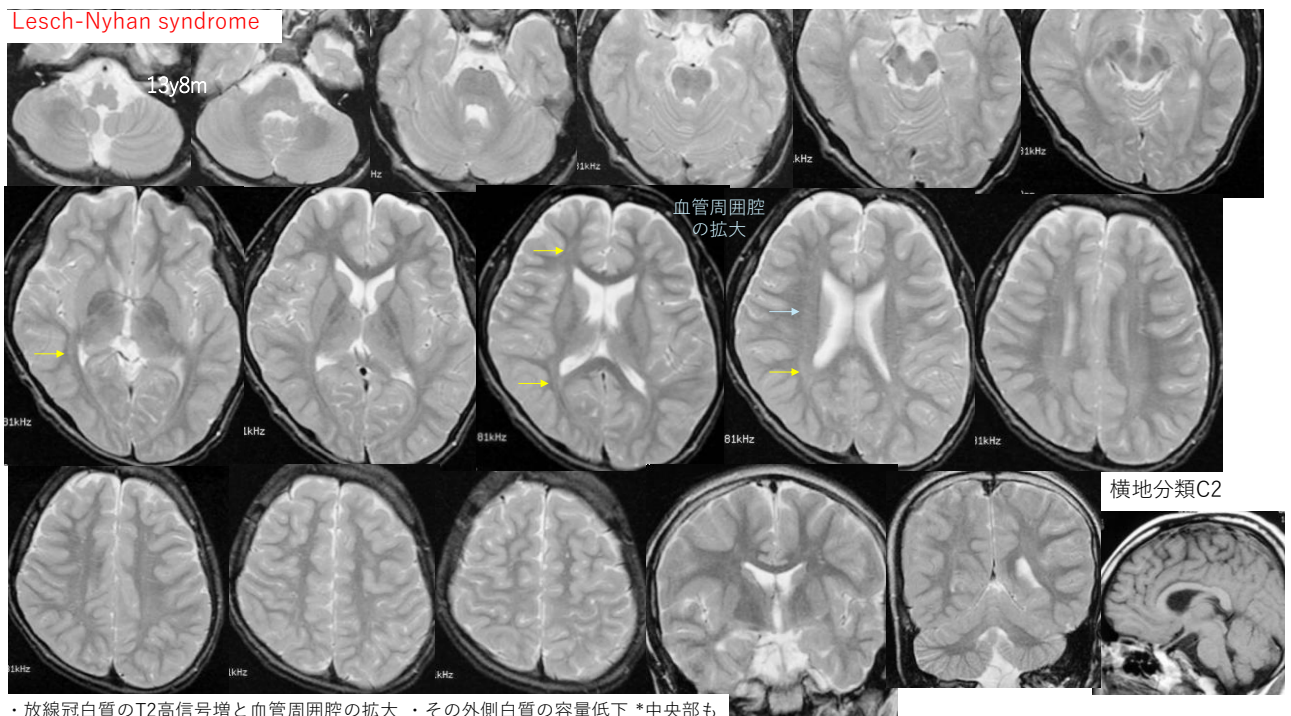
KCNC1変異



CRのT2高信号は軽度

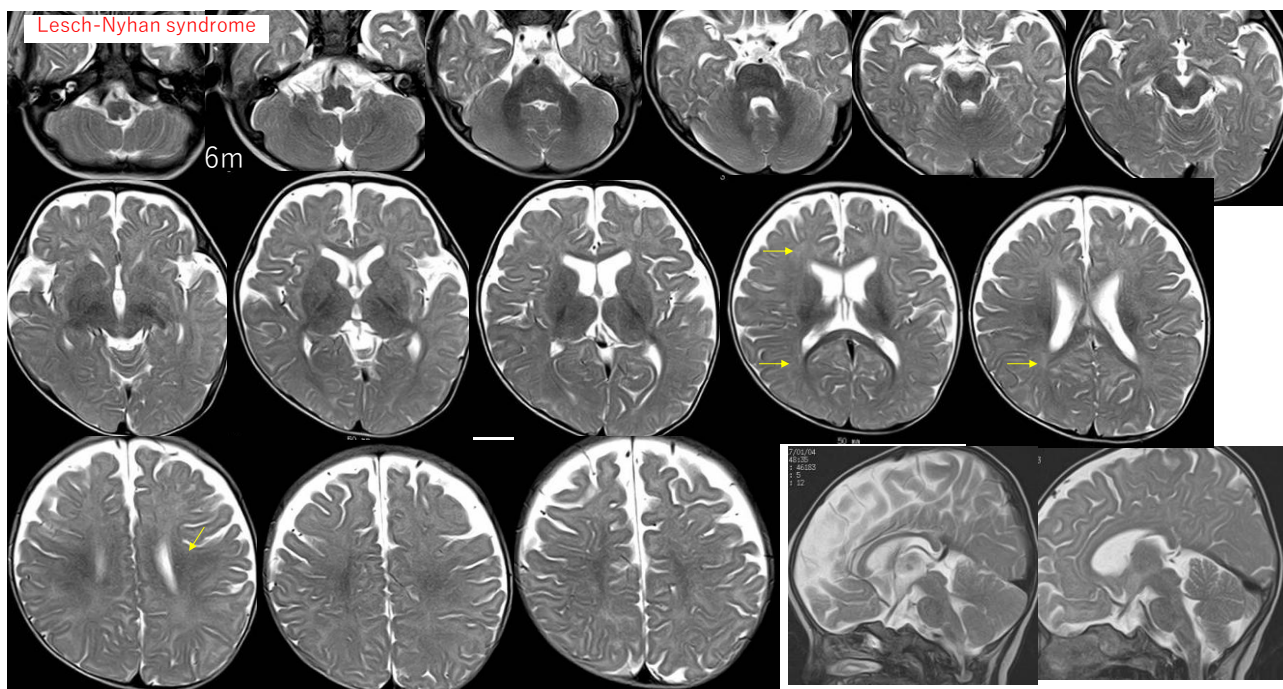
15

Lesch-Nyhan syndrome



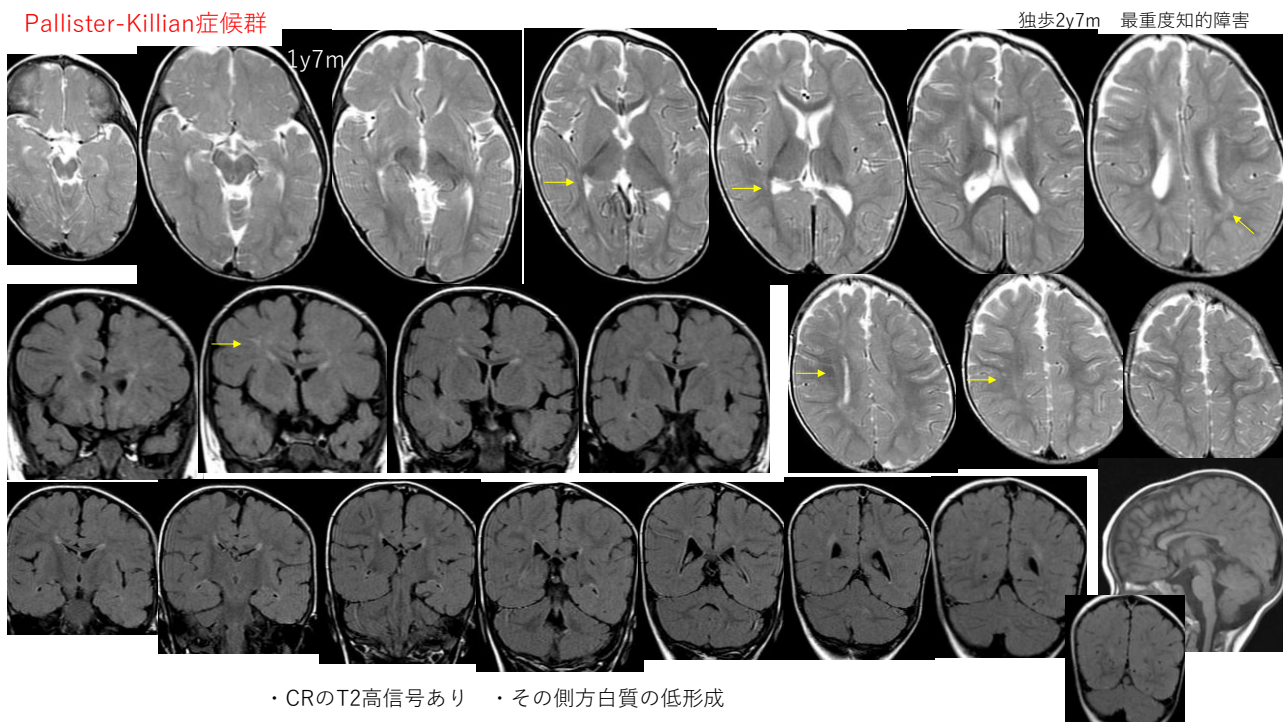
・放線冠白質のT2高信号増と血管周囲腔の拡大 ・その外側白質の容量低下 *中央部も

16



・放線冠白質のT2高信号増 ・その外側白質の容量低下 *中央部の脳回に届く髄鞘化あり

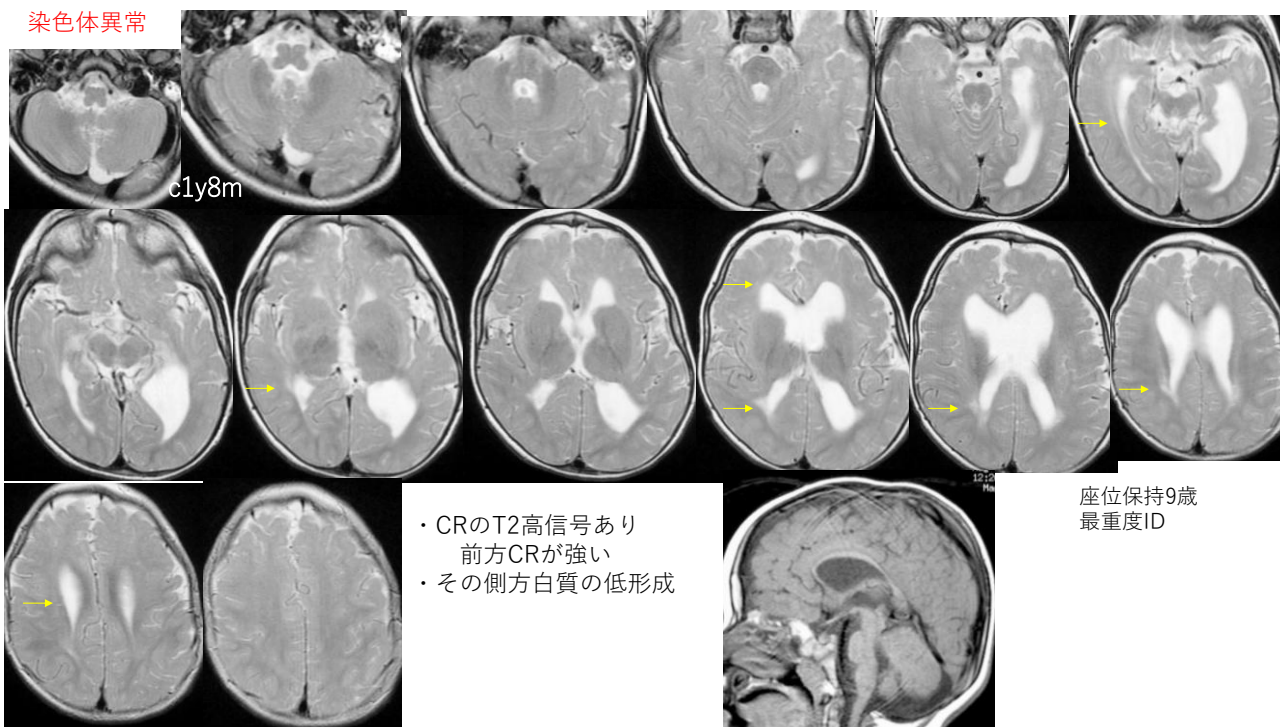
17



・CRのT2高信号あり ・その側方白質の低形成

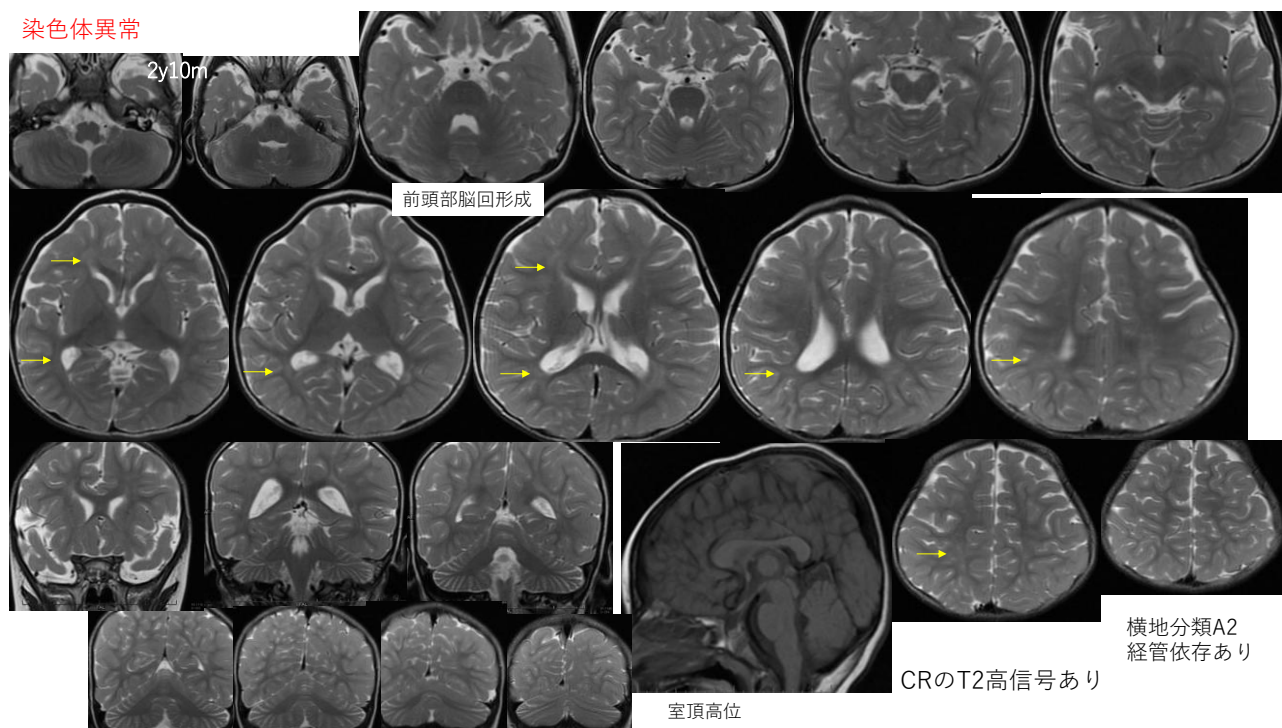
18

染色体異常

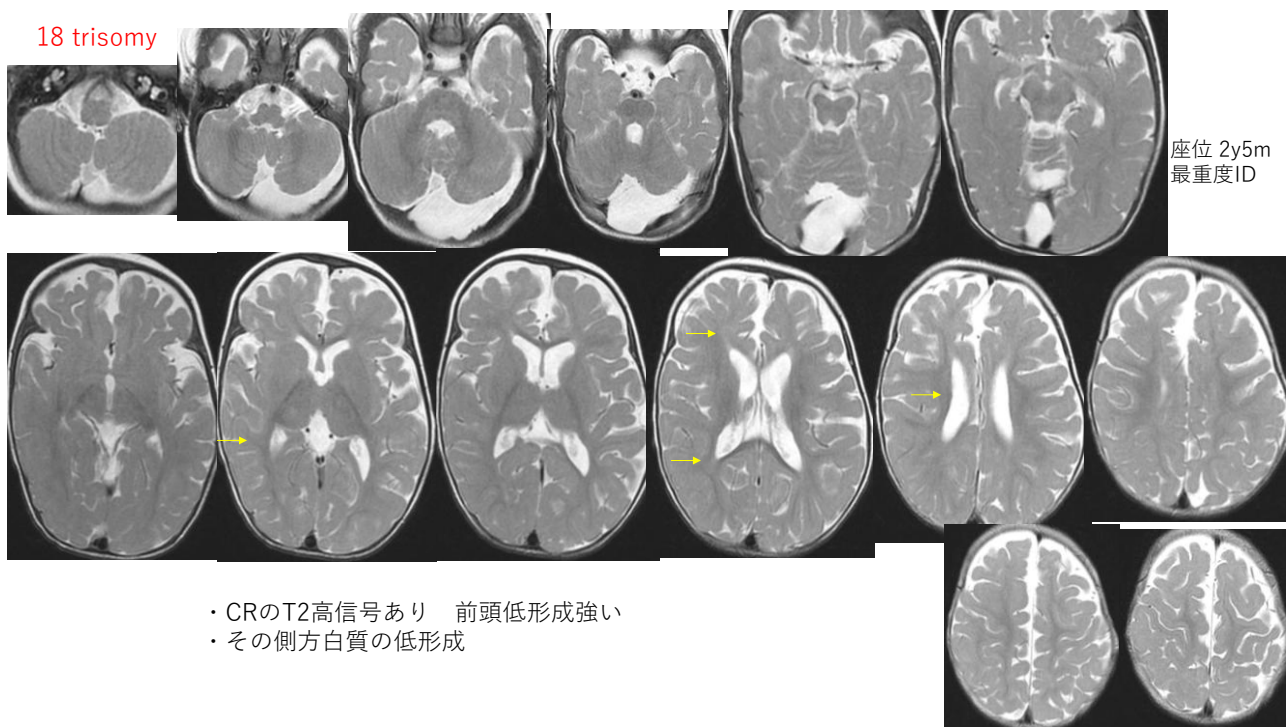


19

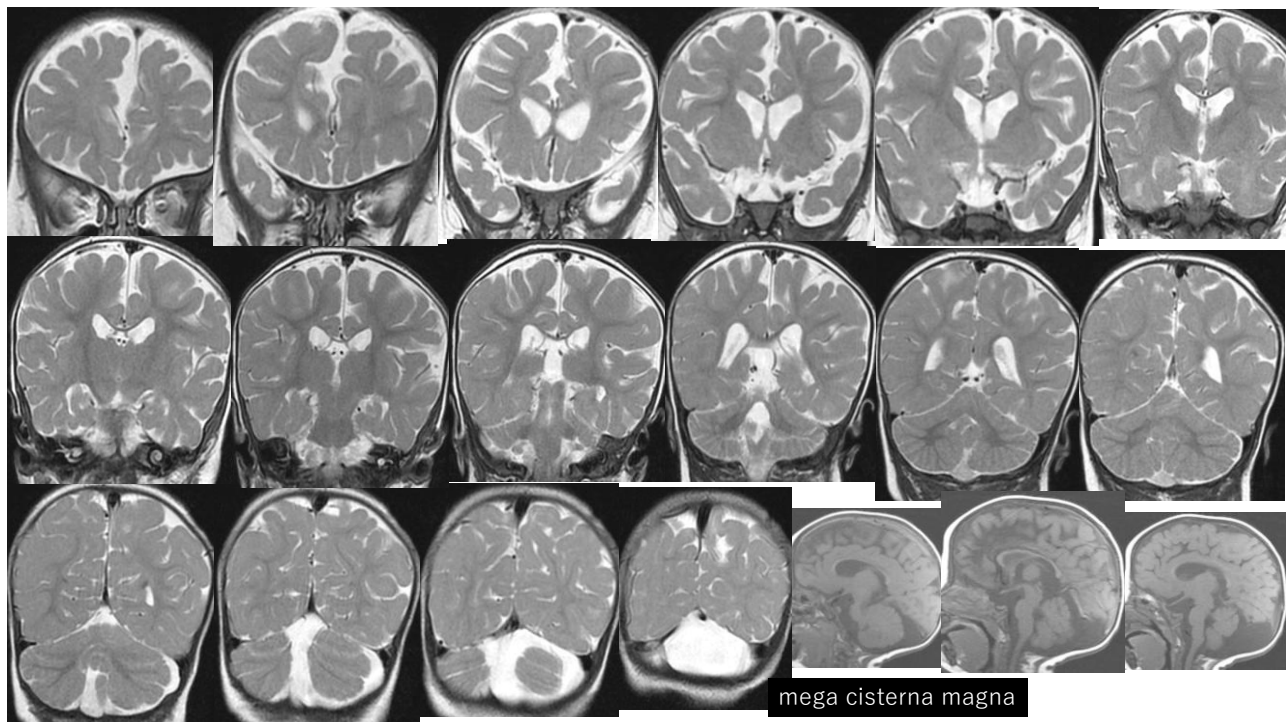
染色体異常



20



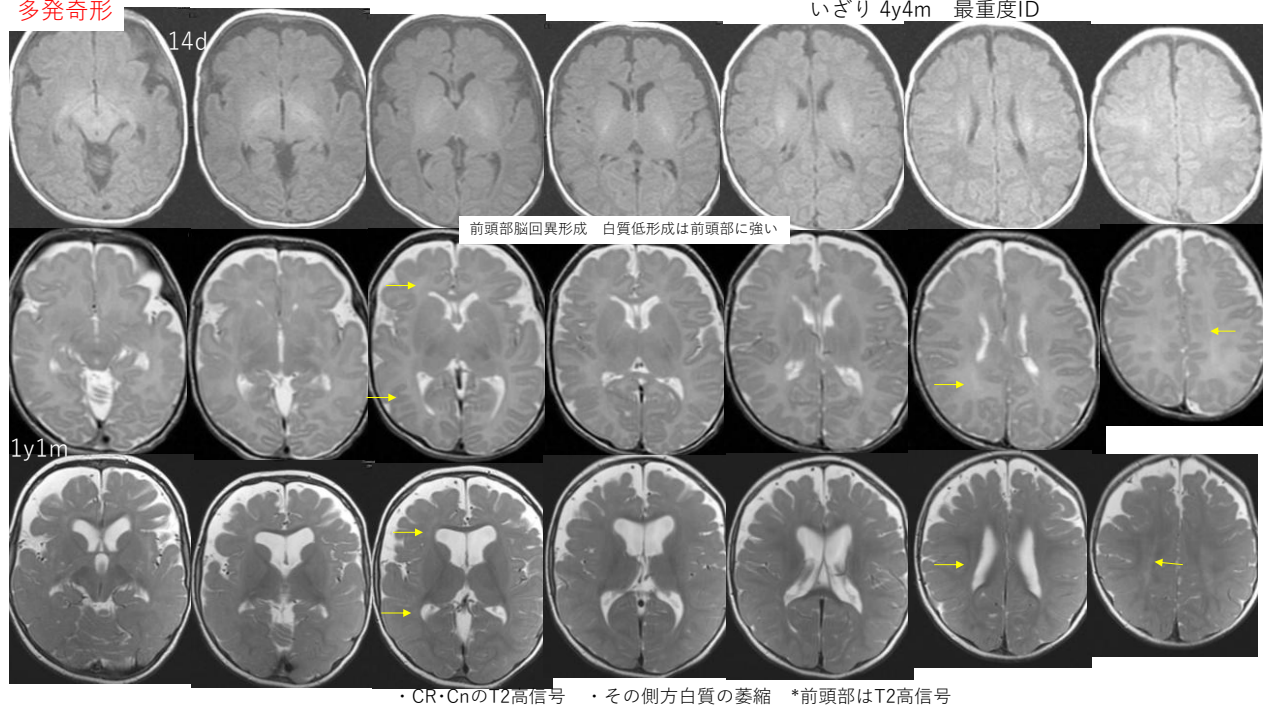
21



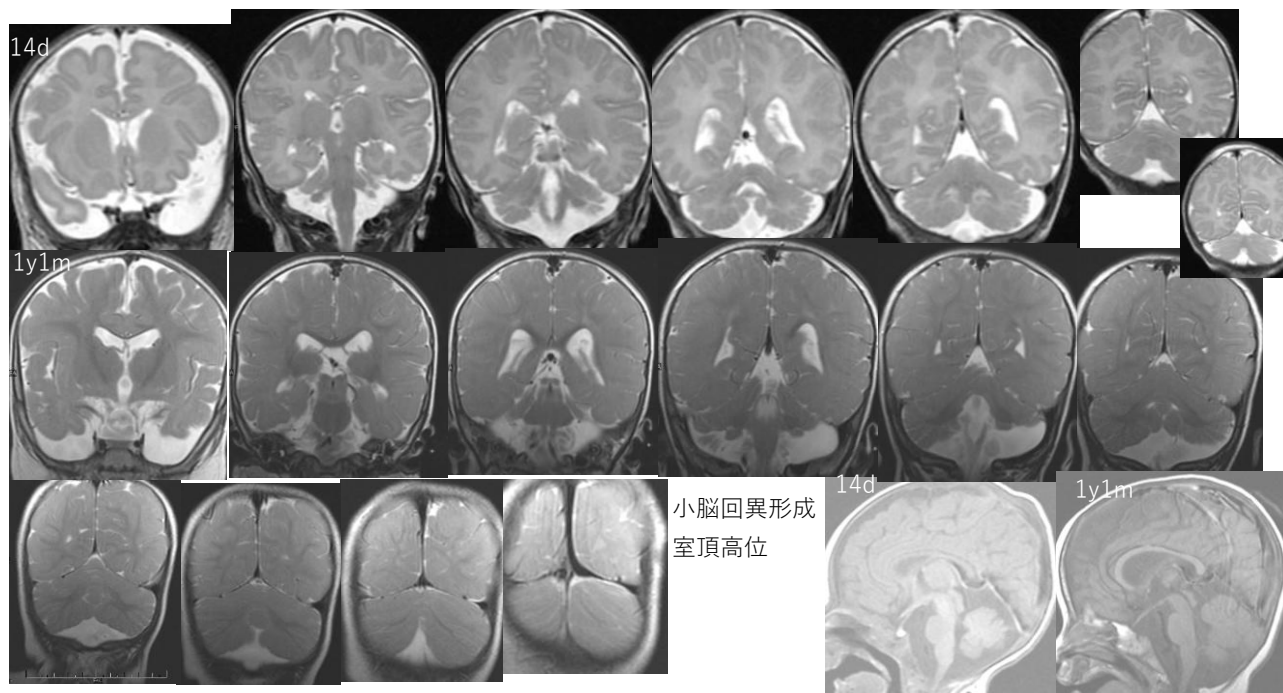
22

多発奇形

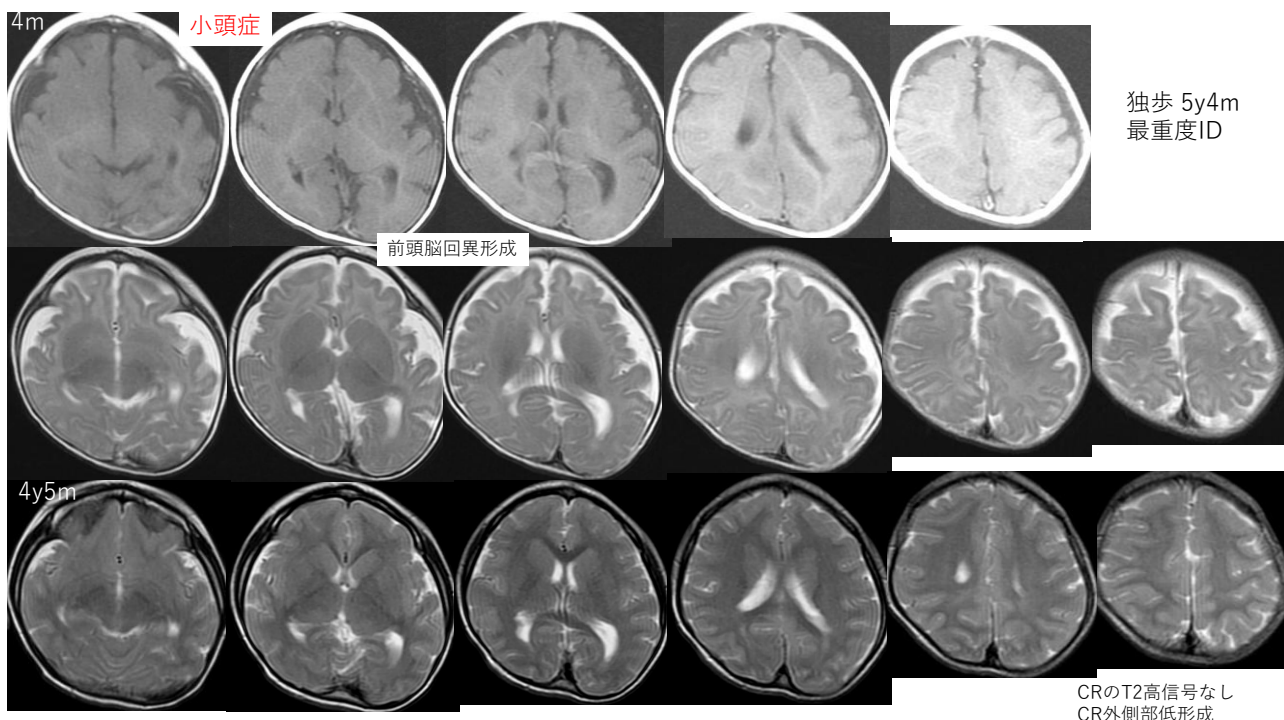
いざり 4y4m 最重度ID



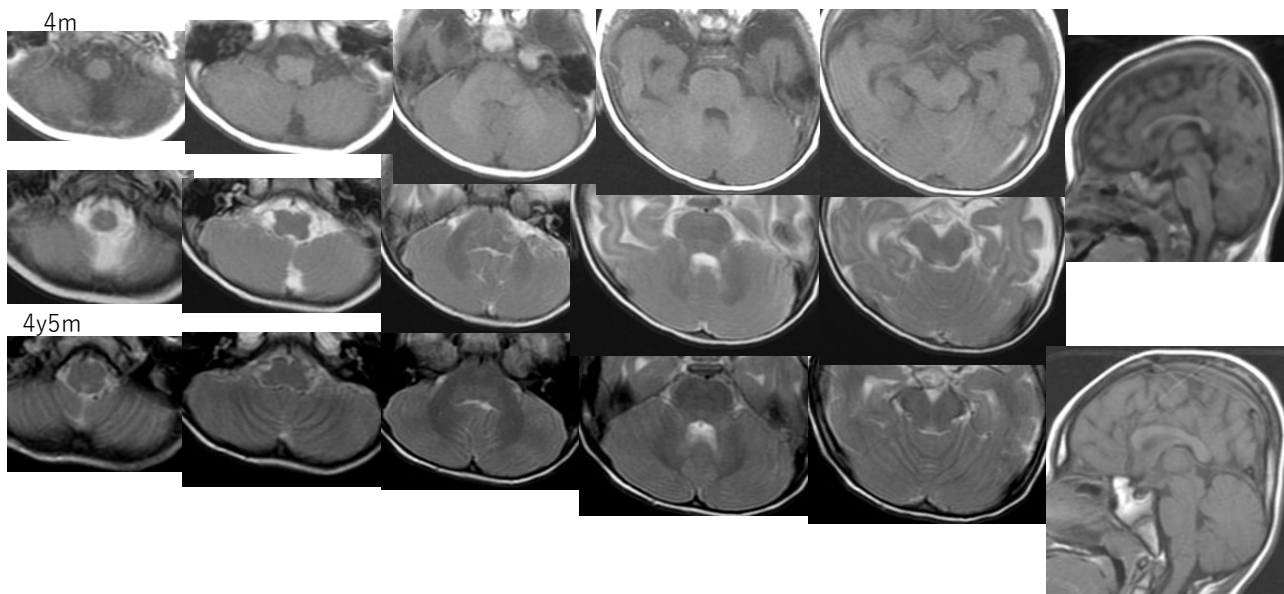
23



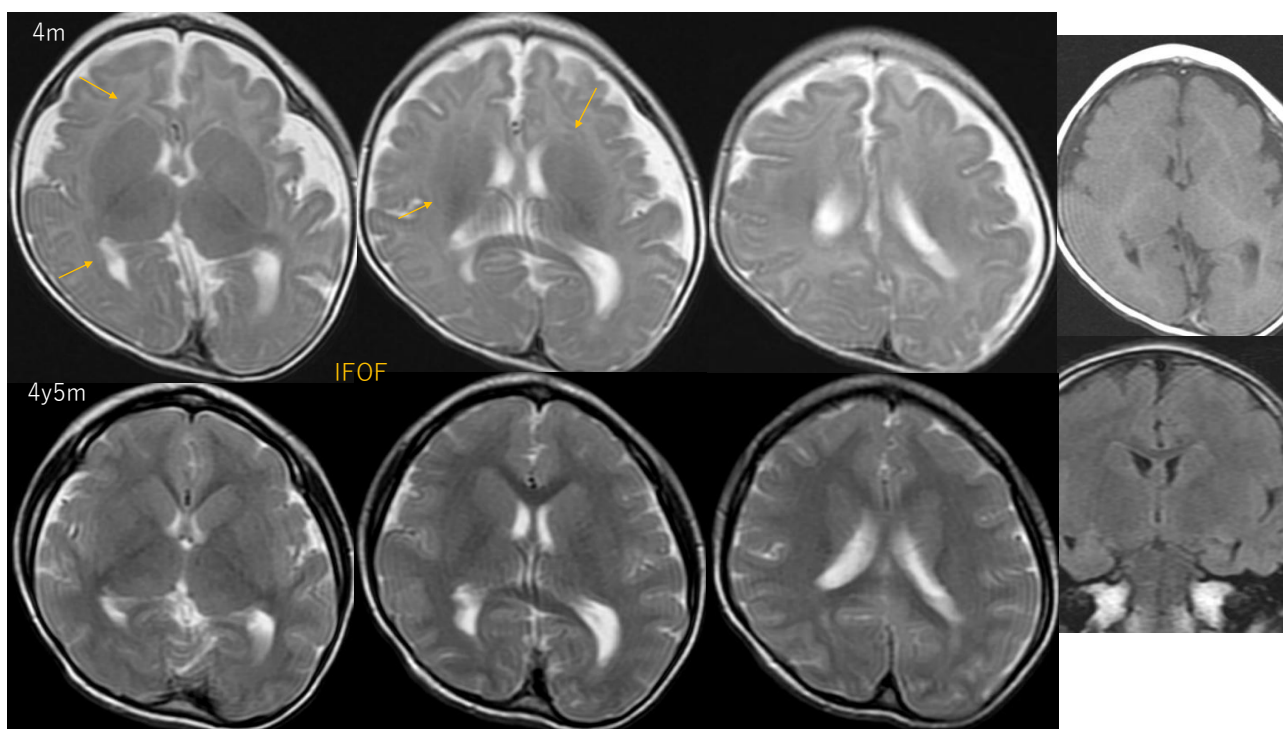
24



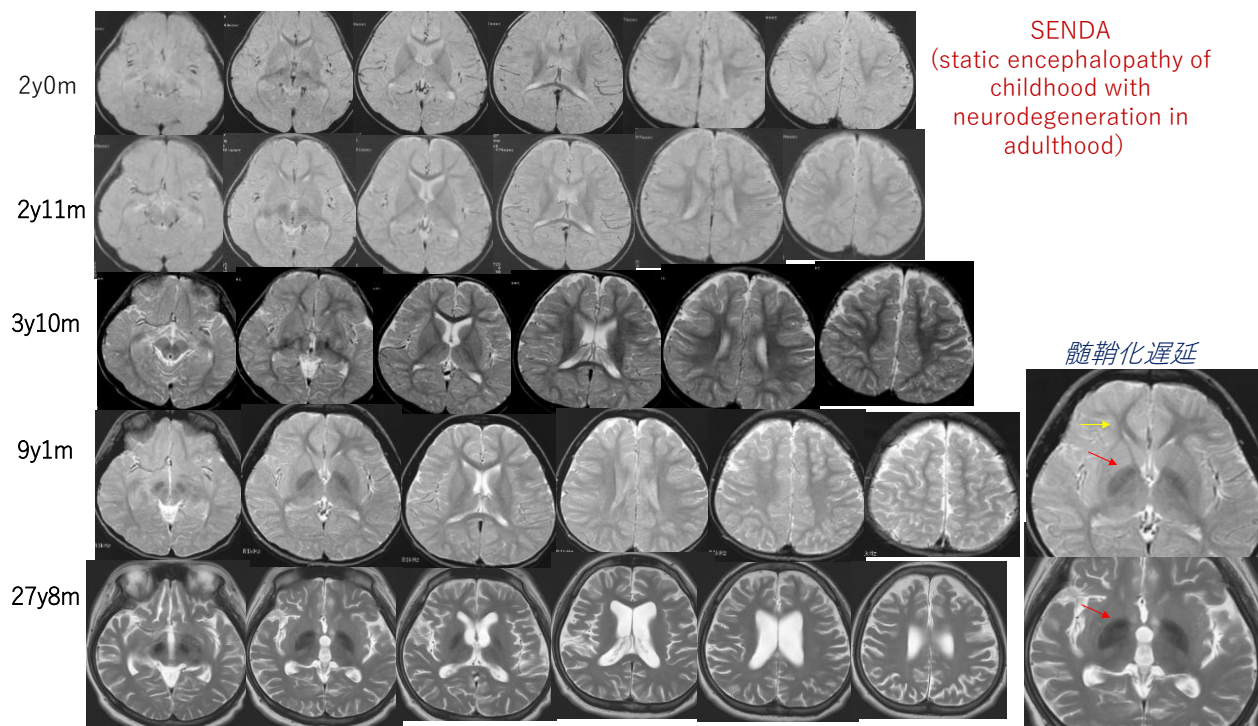
25



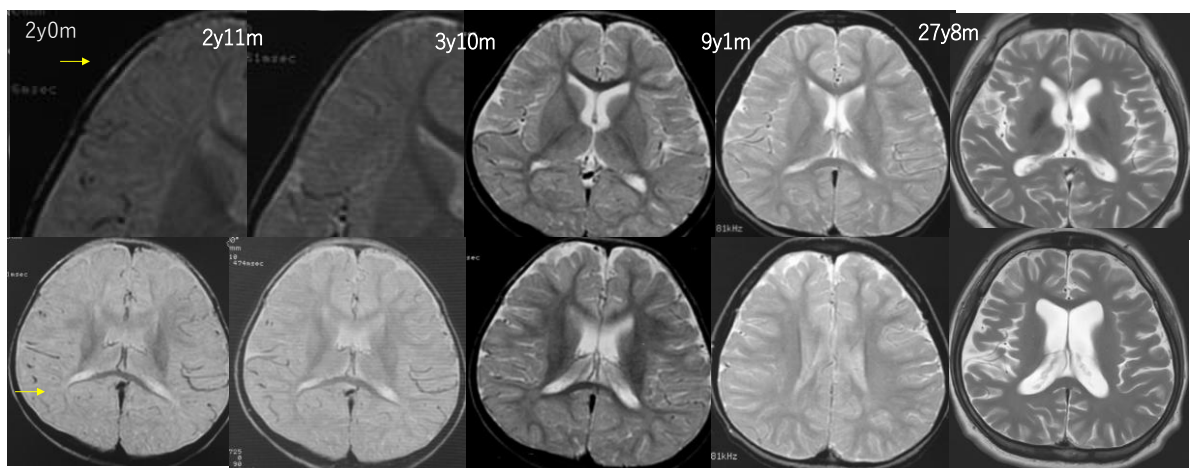
26



27

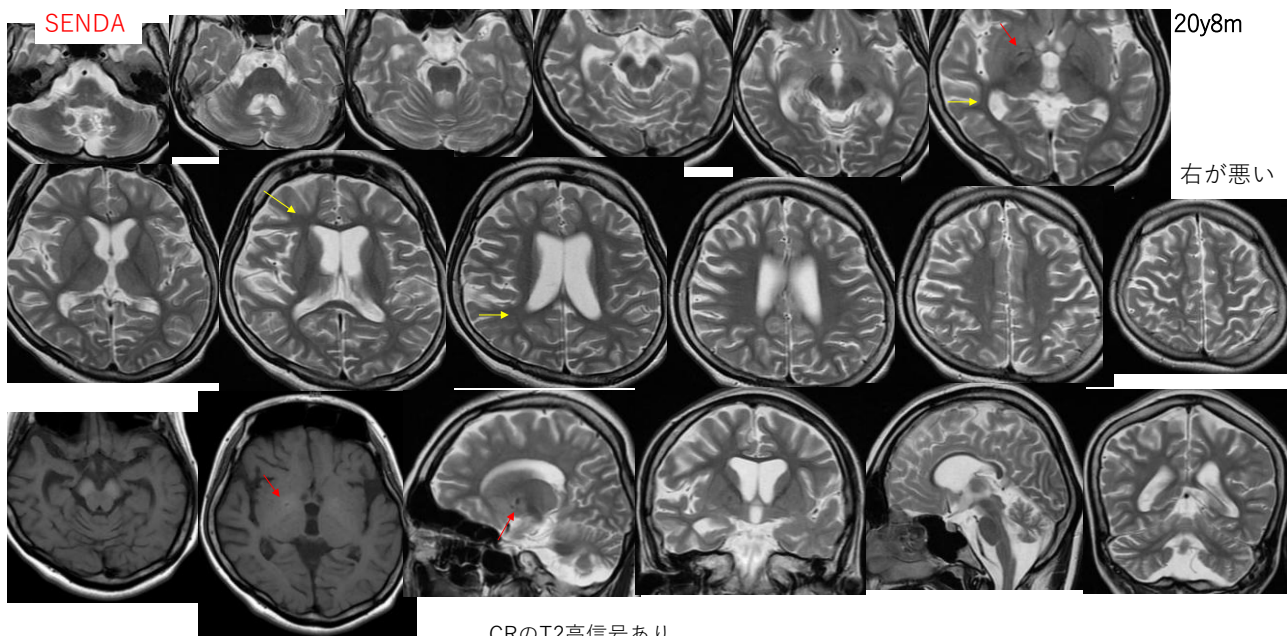


28



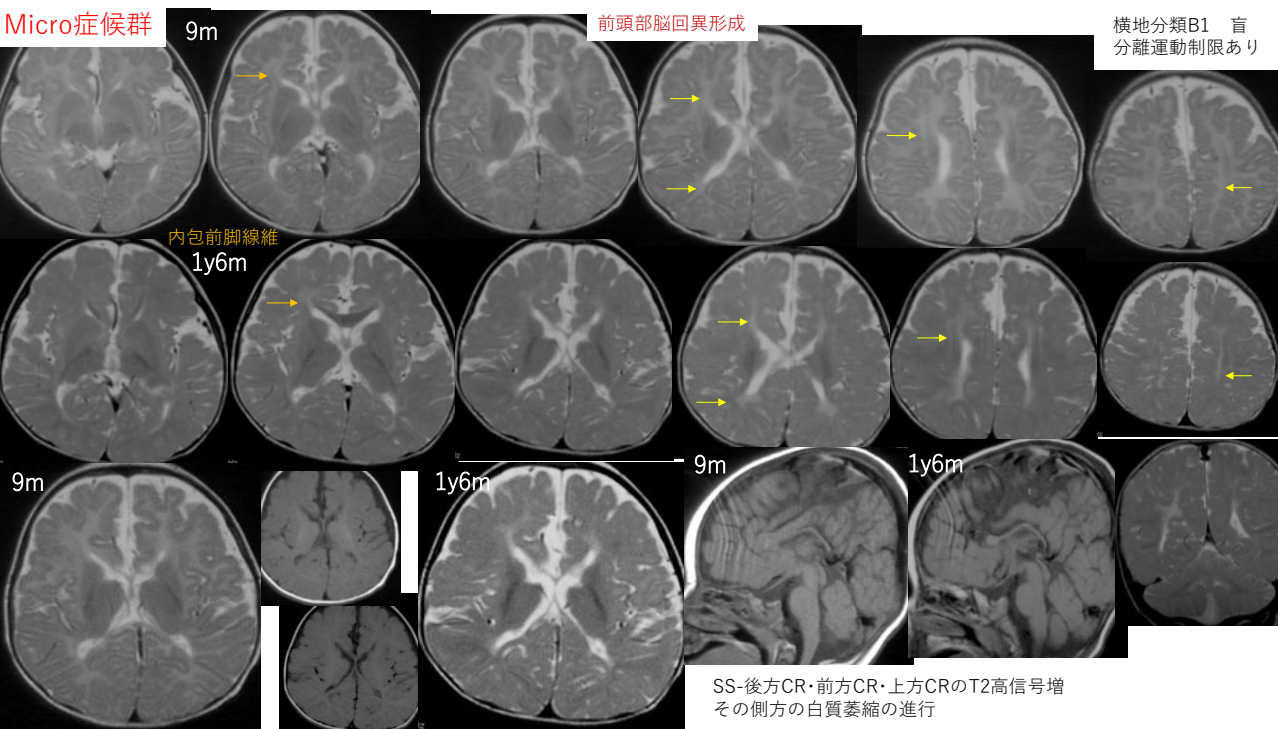
CRのT2高信号あり 右に強い

29

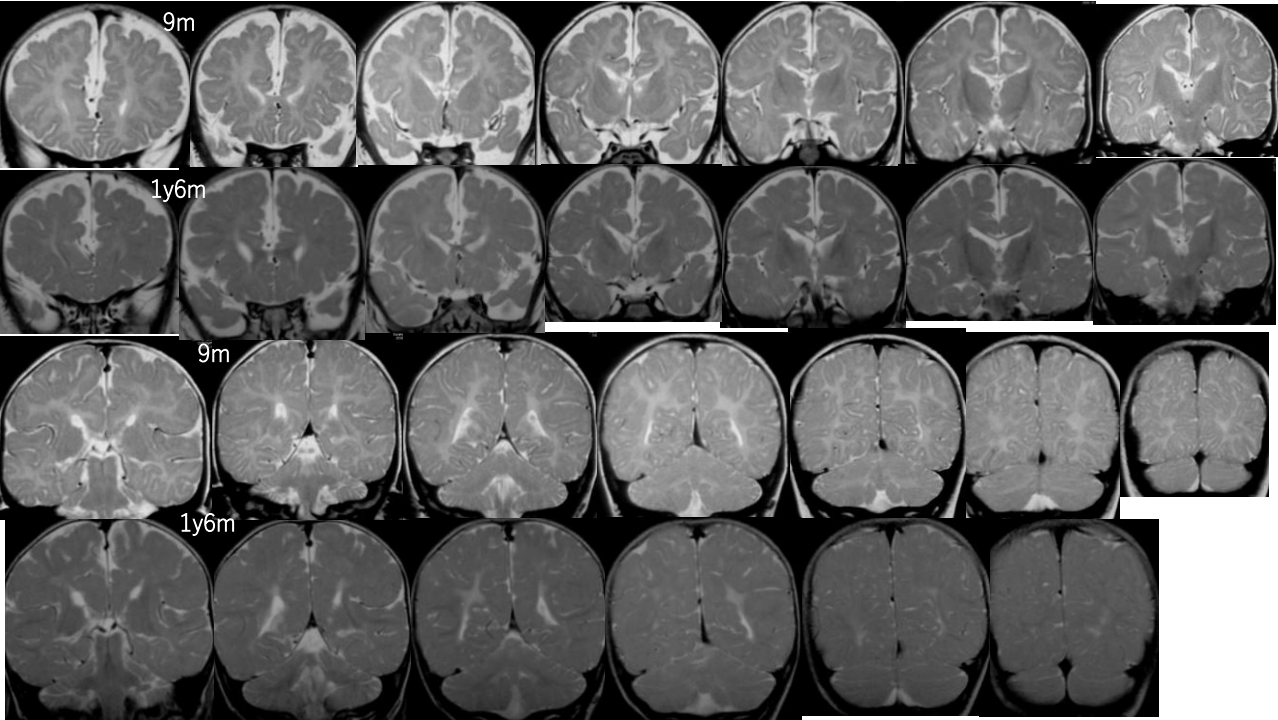


CRのT2高信号あり
その側方白質の萎縮
Eye of tiger ?

30

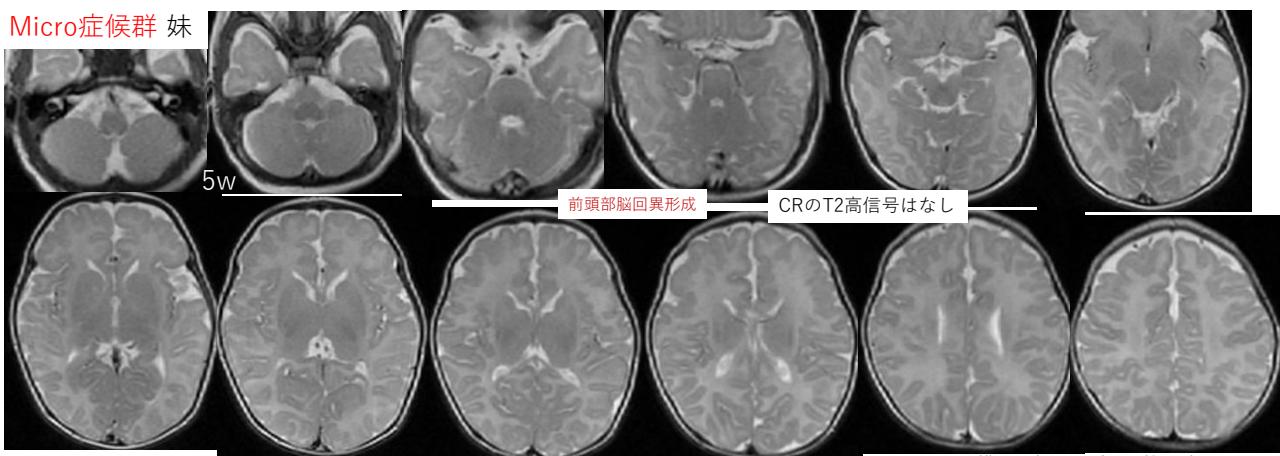


31

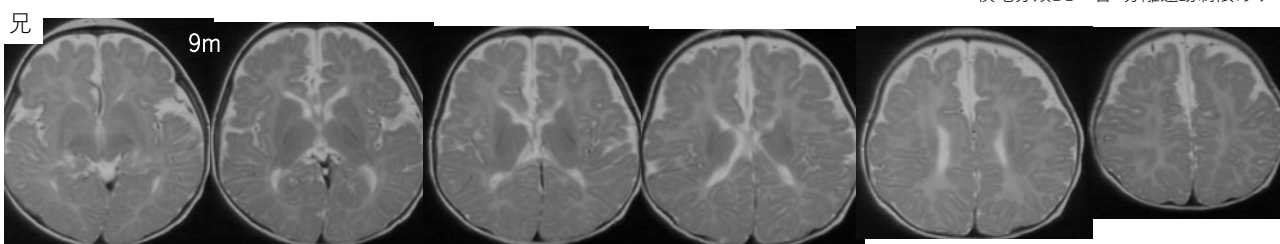


32

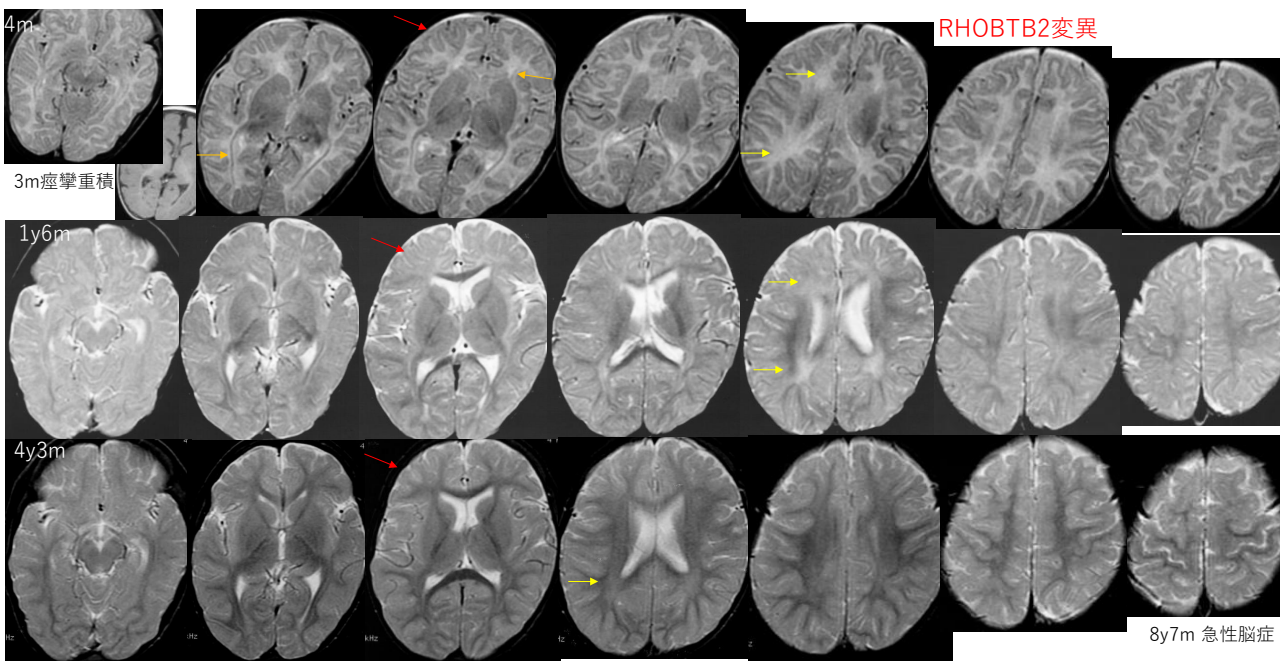
Micro症候群 妹



兄



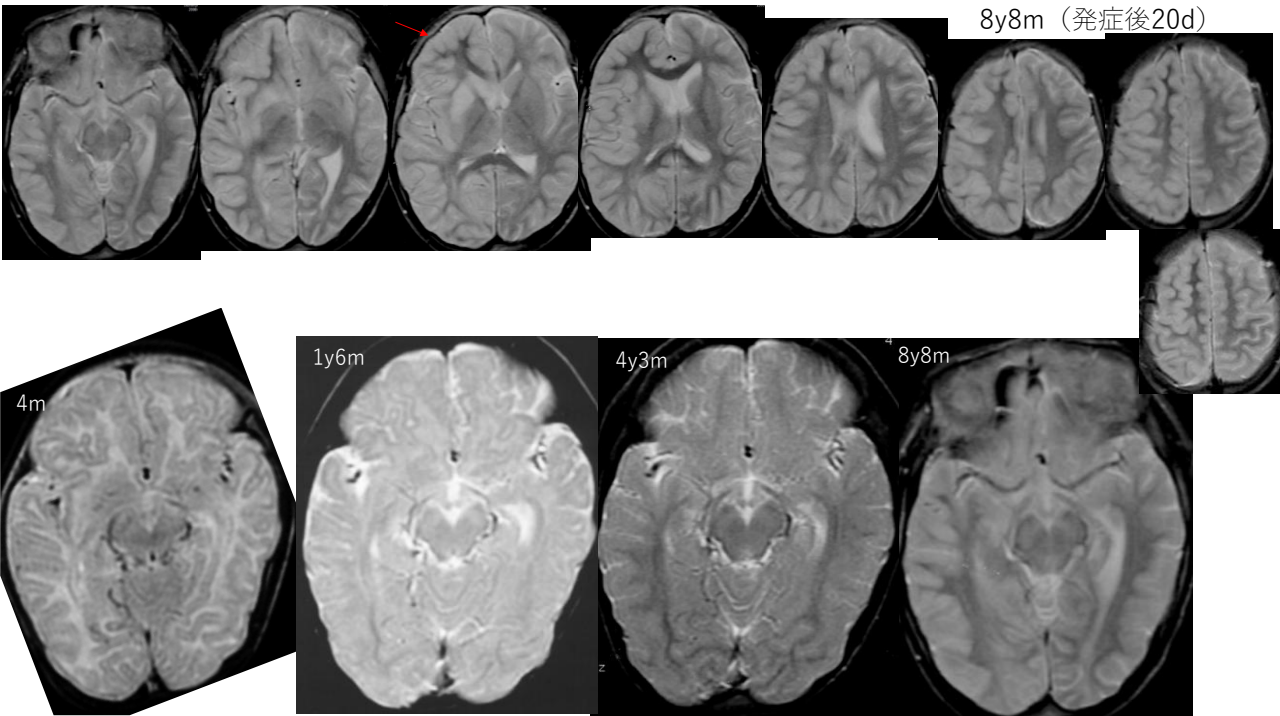
33



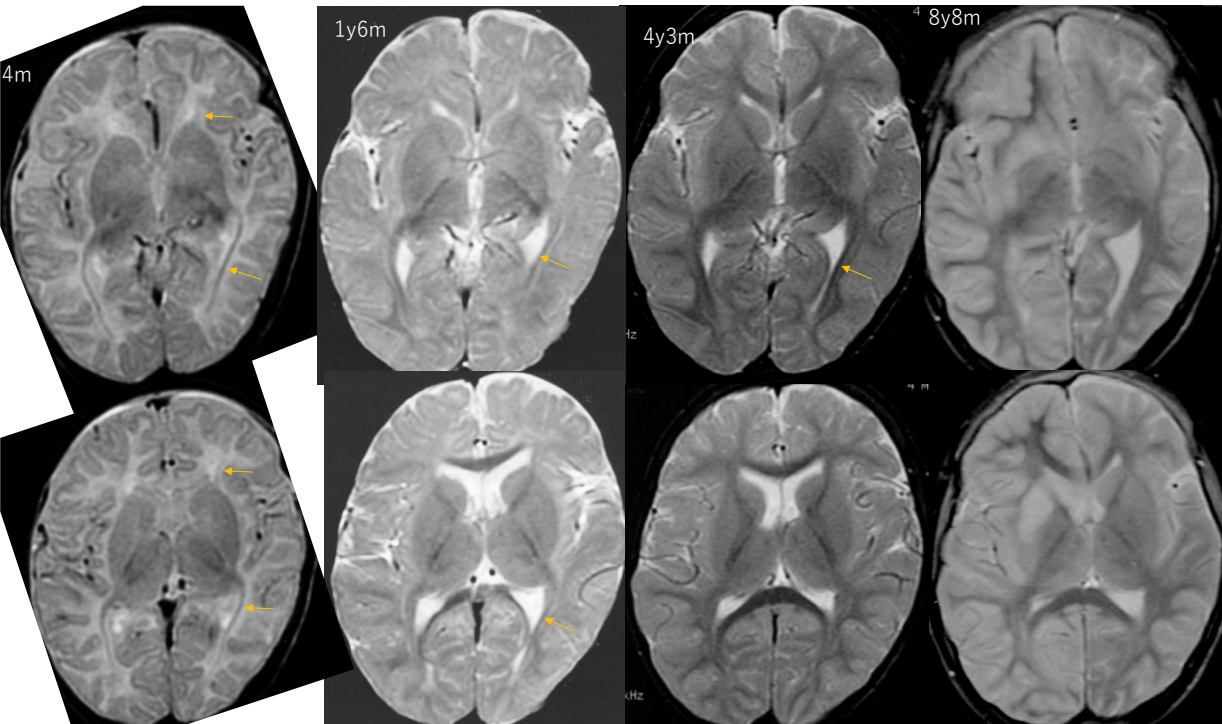
CRのT2高信号 その外側白質のT2低形成

急性発症前から白質病変の左右差あり

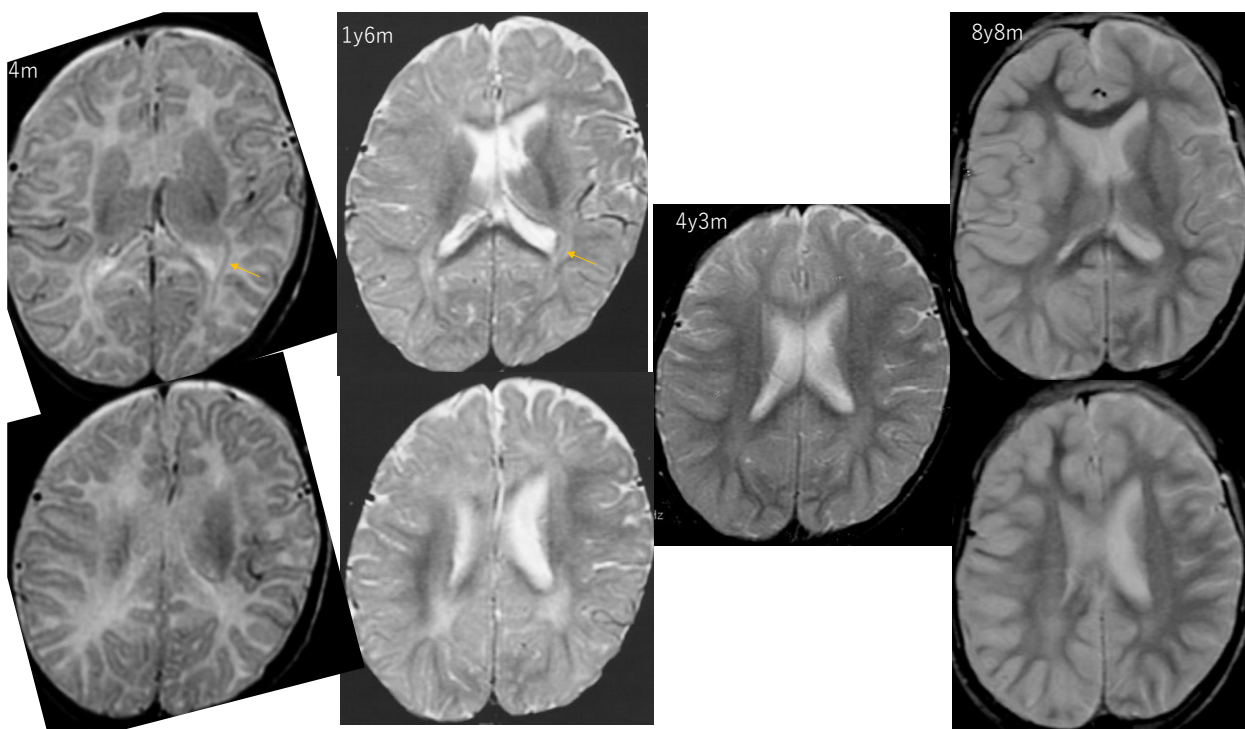
34



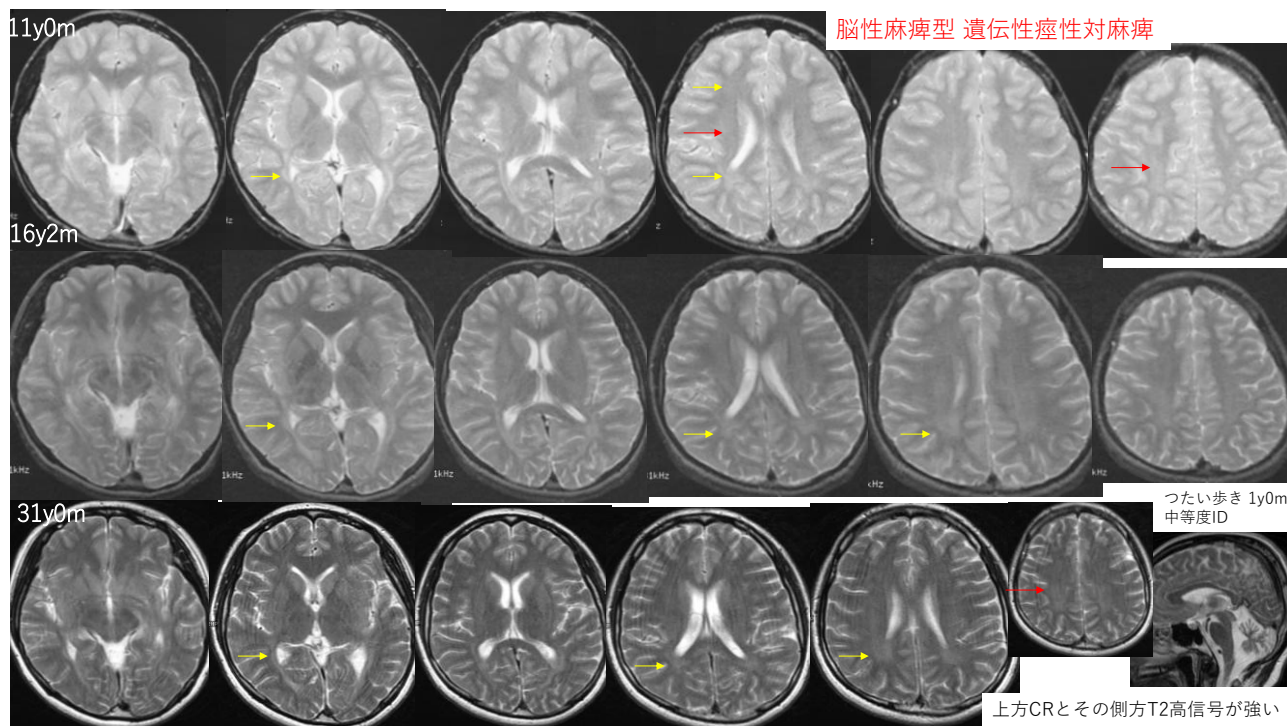
35



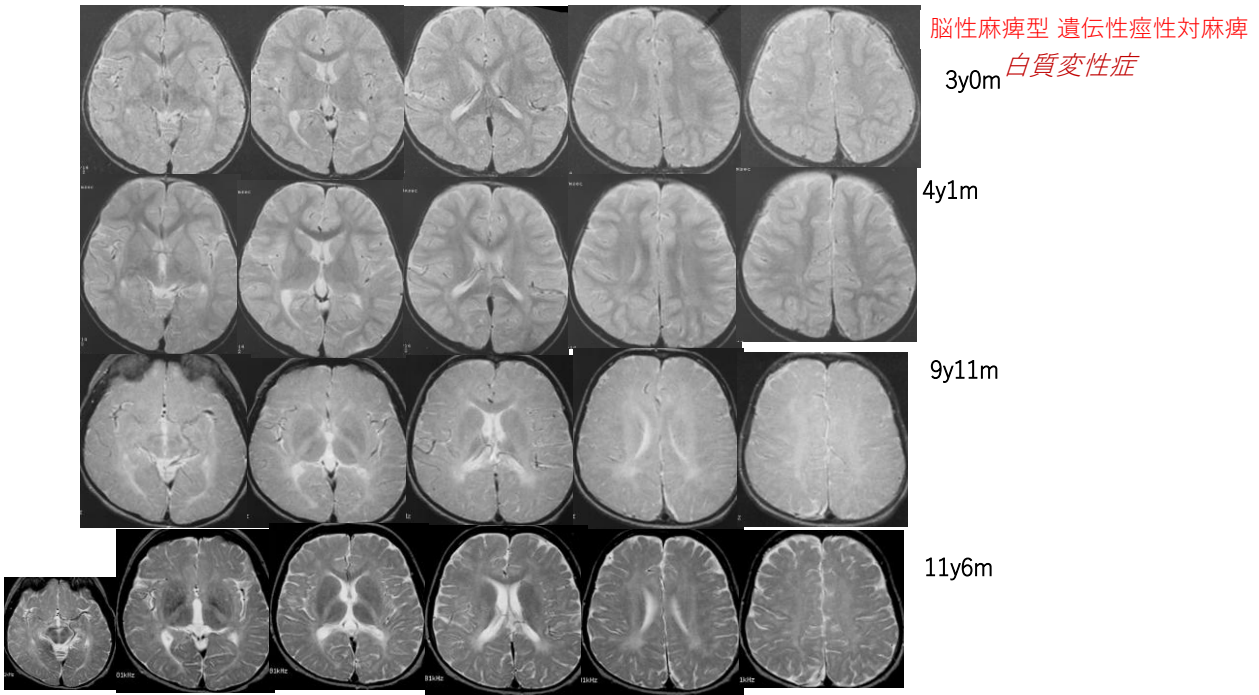
36



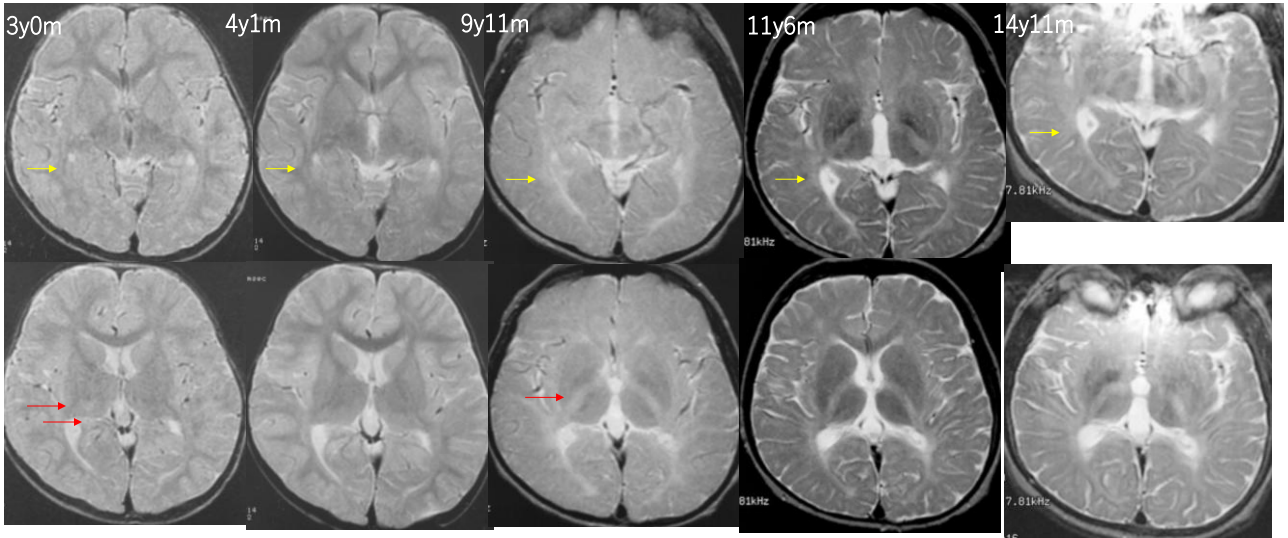
37



38



39



40

